

JAST健康保険組合

令和3年度 予算・事業計画のお知らせ

健康保険

JAST健康保険組合の設立が厚生労働大臣により認可され、令和3年7月1日から運営がスタートしました。健保組合新設に伴い、WELBOX(会員価格での宿泊施設利用サービス、育児や介護など両立支援サービス)やKENPOS(歩数管理や食事管理などを含む健康増進サービス)といったこれまでにない新しいサービスを提供し、みなさまが健康にいきいきと働けるためのサポートを行ってまいります。

ここで、主な支出の保険給付費と納付金についてお伝えします。

- ・保険給付費: 加入者のみなさまの医療費として健保が支出している費用のことです。医療技術の発達や高齢化の流れを受け、保険給付費は年々増加傾向にあり、当健保では**141,931千円**を計上しています。
- ・納付金 : 前期高齢者(65歳～75歳未満)及び後期高齢者(75歳以上)の医療費の一部を、現役世代が支えるため、国に納めている費用のことです。毎年、国からの通知で金額が決定し、当健保では**131,659千円**となりましたが、上記の保険給付費同様、年々増加傾向にあります。

【予算の内訳】 (単位: 千円)

収入		支出	
健康保険料	356,846	事務費	46,273
調整保険料	5,476	保険給付費	141,931
国庫補助金	1	納付金	131,659
その他	12	保健事業費	27,887
-	-	財政調整事業拠出金	5,476
-	-	その他(主に予備費)	9,109
合計	362,335	合計	362,335
経常収入	356,857	経常支出	347,752

介護保険

(単位: 千円)

介護保険では、健保組合が国に代わって40歳～64歳の被保険者から保険料を徴収し、国に納めています。令和3年度、国から通知された**介護納付金(支出)は35,903千円**となりました。その支出に耐えうる収入とするため、保険料率を21/1000に設定した結果、**介護保険収入36,540千円**と計上しました。なお、**収支残見込み(予備費)は638千円**となっています。

収入		支出	
介護保険	36,540	介護納付金	35,903
その他	1	予備費	638
合計	36,541	合計	36,541